

人口縮小社会における野生動物管理の在り方の検討に関する委員会 第5回

12月13日（木） 13：30～15：30

日本学術会議 会議室5-C

出席者：小山田耕二委員（スカイプ）、窪田幸子委員（スカイプ）、澁澤栄委員、鷺谷いづみ委員、梶光一委員、佐藤岩夫委員、鈴木正嗣委員、山極寿一委員、湯本貴和委員、横山真弓委員

参考人：伊吾田宏正（酪農学園大学・エゾシカ協会）

参考人：中川元（知床自然大学院設立財団業務執行理事）

議事概要：

1. 委員会経費に関する説明を行い、委員の了承を得た。
2. 前回議事録の確認を行った。
3. 野生生物の科学的管理を担う人材の養成について、現在の制度と今後求められる人材像について鈴木正嗣委員にご報告をいただいた。
4. 人材養成の一例として捕獲者認証制度についての解説とエゾシカ協会における先行事例についてについて、参考人として招聘した伊吾田宏正氏にご報告いただいた。
5. 高等教育を目指した取り組みとして、知床自然大学院大学設立について参考人として招聘した中川元氏にご報告いただいた。
6. 海外事例を踏まえた日本版の人材育成について、「日本モデル」として、梶光一委員にご報告をいただき、今後求められる人材育成と配置の制度設計について、質疑応答と意見交換がなされた。
7. 2月のシンポジウムおよび現地視察、第6回委員会について確認を行い、承認した。